

23. 不明熱診療状況の検討

研究の概要

不明熱は、日常診療で遭遇することが多い病態ですが、診断・治療の明確な指針はなく、診療に苦慮することが多いです。今回、当院を受診された不明熱患者に関して調査を行い、現状把握と問題点を抽出することで、これからの不明熱診療をより向上させることを目的とし、観察研究を計画しました。

研究の目的と方法

本研究では、2015年4月1日～2016年3月31日に国立病院機構熊本医療センターを受診された18歳以上の患者様のうち、①病名・診療録に「不明熱」の記載があり、②「古典的不明熱」の基準を満たしている方を対象としています。日常診療で得られた臨床データ（年齢、性別、検査内容、検査値、最終診断、治療状況、転帰）を電子カルテから集計いたします。

本研究の参加について

これにより患者様に新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究で扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。ご自身のデータを本研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際は、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

調査する内容

日常診療で得られた臨床データ（年齢、性別、検査内容、検査値、最終診断、治療状況、転帰）を電子カルテから集計いたします。

調査期間

研究期間：2018年7月1日～2018年8月31日（調査対象期間：2015年4月1日～2016年3月31日）

研究成果の発表

調査した患者さんのデータは、集団として分析し、学会や論文で発表します。また、個々の患者さんのデータを発表するときも、個人が特定されることはありません。

研究代表者

総合診療科 辻 隆宏

当院における研究責任者

総合診療科 辻 隆宏

問い合わせ先

総合診療科 辻 隆宏

TEL: 096-353-6501